

修 士 論 文 の 和 文 要 旨

大学院 情報システム学研究科 博士前期課程		情報システム運用学 専攻
氏 名	稲垣 賢一	学籍番号 0652006
論 文 題 目	ネットワークを流れるパケットの視覚化手法に関する研究	
<p>要 旨</p> <p>現在,コンピュータは誰でも気軽に扱えるものとなり,一般家庭においてネットワーク環境を持っていることはもはや珍しいことではなくなった.それに伴い,コンピュータを扱う者の低年齢化も進んでいる.</p> <p>しかし,便利になった反面発生する問題もある.インターネットは検索サイトを利用することで様々な情報を身近なものとしてくれたが,その圧倒的な情報量と手軽さのため,時には利用者にとって不適切な情報をも簡単に閲覧出来てしまうということである.</p> <p>そこで閲覧できるwebサイトにアクセス制限をかける必要性が増している.効率的にアクセス制限をかけるのならば,外部へのアクセスログをとり,そのユーザがよく利用しているwebサイトを調べる必要がある.</p> <p>だが,ログ解析にかかる労力とその敷居を高くしてしまっている.</p> <p>本研究の目的は,内部ネットワークからアクセスされた内容を把握することを補佐し,アクセス制限等の目的に利用出来るシステムの提案である.</p> <p>本研究ではアクセス先のwebサイトに存在する画像データを利用してアクセス先のwebサイトがどのような内容なのか簡単に把握出来るようにした.</p> <p>また,これまでの他の画像データパケット表示ツールに備わっていなかった,いつ、だれが、どこから得たデータであるかといった情報を保存することにより,解析用ツールとして使用出来るようにした.</p> <p>本システムによりアクセスログの解析の問題点である,</p> <ul style="list-style-type: none">・ ログは大量のテキストデータであるため,解析するには労力がかかりすぎる.・ ログを解析しても,アクセス先のwebサイトの内容は把握しづらい <p>といったことが解消された.</p>		